

福井市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1 目標

福井市建築物耐震改修促進計画（計画期間：～平成 33 年 3 月）に定めた目標である住宅の耐震化率 90%の達成に向け、住宅所有者の負担軽減を目的とした支援制度の充実や、耐震化の必要性の周知および支援制度の普及の促進のため、市政広報やパンフレット、出前講座等の広報活動の強化により、耐震化を促進することが重要です。

まず、福井市では、地震発生時における円滑な避難や消火活動を確保するため、耐震改修工事の現場見学会や個別訪問等を行い、木造住宅が密集している既成市街地内の住宅の耐震化を重点的に促進していきます。

このため、福井市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下、「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅の耐震化に係る取り組みを位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することとします。

2 位置付け

アクションプログラムは、福井市建築物耐震改修促進計画第 2 章第 7 項に基づき策定します。

3 取組内容・目標・実績

計画	平成 31 年度取組み内容	平成 31 年度目標 (第七次福井市総合計画より)
計画	【財政的支援】 (1)木造住宅耐震診断等促進事業を継続 (2)木造住宅耐震改修促進事業を拡充 【普及啓発等】 (1)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・平成 31 年度は市街地を中心に約 1,550 戸の戸別訪問を実施 ・なお、戸別訪問は平成 32 年度末までに市内対象住宅について全戸実施予定 (2)耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断の結果報告及び補強プラン作成時に、耐震改修費の概算費用の提示や、耐震改修事例集を配布することで耐震改修を促進 ・耐震診断を実施した者に対して、電話やDMによりフォローアップを行うことで、耐震化を促進 (3)改修事業者の技術向上等 ・県と合同で改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を実施 ・耐震改修事業者の名簿を公表 (4)市民への周知普及 ・耐震改修の必要性をホームページ、市政広報等により周知 ・出前講座、現場見学会、防災フェアでのブース設置といった市民を対象にした説明会・セミナー等を開催 ・チラシにより支援制度等の周知を実施	・木造住宅耐震診断等促進事業 耐震診断戸数累計 1,196 戸 補強プラン作成戸数累計 818 戸 ・木造住宅耐震改修促進事業 耐震改修戸数累計 250 戸
	平成 30 年度までの実績 ・木造住宅耐震診断等促進事業 耐震診断戸数累計 1,136 戸 補強プラン作成戸数累計 758 戸 ・木造住宅耐震改修促進事業 耐震改修戸数累計 215 戸	
自己評価	前年度（平成 30 年度）の取組み実績 ・木造老朽住宅が多い地区への戸別訪問を 1,510 戸実施 ・出前講座等を 10 回実施 ・市政広報に補助制度を掲載 ・広告付行政情報モニターによる補助制度案内 ・まちかど放送での補助制度の紹介	前年度（平成 30 年度）の課題 ・今後も耐震化率の向上のため、啓発活動を強化し、補助制度の利用促進を図る必要がある。 改善策 ・戸別訪問の継続的な実施や、耐震診断を受けた方に対する電話やDMによる啓発、出前講座、広報活動の積極的な実施により、耐震化率の向上を目指す。